

各 位

## 県「土砂災害警戒区域の前倒し点検結果」について

山形県が3月から5月に行った「土砂災害警戒区域の前倒し点検結果」が公表されました。点検の結果、直ちに住民避難が必要な箇所はありません。鶴岡市で評価「A」、「A-」とされた箇所については以下のとおりです。

### 1、点検結果と鶴岡市の状況について

	土砂災害警戒区域指定箇所数	点検対象箇所数	点検結果 緊急度 (高 ← → 低)					
			A+	A	うち応急 対策済	A-	B	C
鶴岡市	1,015	210	0	1	1	2	15	192
県全体	5,176	671	0	1	1	13	24	633

- ◎評価「A」 ・ 大山公園（城山1）大山公園で発生した亀裂箇所
- ◎評価「A-」 ・ 加茂（加茂水産高校の向かい側斜面）  
・ 斎藤（西目地内の土砂災害被災箇所）

### 2、評価の意味について

評価	意 味
A+	直ちに住民避難が必要な箇所
A	対策が必要な箇所
A-	対策実施中の箇所
B	経過観察が必要と判断される箇所
C	変化が軽微、又は変化が見られない箇所

#### ※評価の意味について

- ・ 今回の結果は5/20時点の評価
- ・ 評価「A」は、対策が必要な箇所のうち、実施予定も含め、まだ恒久的な対策がされていない箇所。
- ・ 評価「A-」は、既に恒久的な対策に着手している箇所。

### 3、市の対応状況について

#### ◎大山公園（城山1）…

5/20の基準時に応急対策済みであるが、恒久対策工事に未着手のため評価「A」となった。現在は、すでに必要な対策工事を実施中（5/25～6/24完了予定）。

【経緯】5/9に亀裂発見。5/10に山形大学・県等の有識者より、表面の崩落であり、周辺家屋への影響が生じる状況ではないことを確認。有識者の助言で応急対策は完了。実施中の恒久対策工事完了後の評価は「C」となる。

#### ◎加茂・斎藤 … 県で対策工事实施中

以上のことから、評価「A」を含め、直ちに被害が生じる恐れがあるものではありません。なお市では、これまで地元自治会と連携して対応しており、今回の点検結果についても、地元自治会等への正確な情報の提供と安全確保に努めてまいります。